<table>
<thead>
<tr>
<th>Title</th>
<th>『徒然草』第七段と『荘子』再考：「夏の蝉」をめぐって</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>Author(s)</td>
<td>陳, 秉珊</td>
</tr>
<tr>
<td>Citation</td>
<td>詞林. 2005, 38, p. 44-56</td>
</tr>
<tr>
<td>Version Type</td>
<td>VoR</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="https://doi.org/10.18910/67541">https://doi.org/10.18910/67541</a></td>
</tr>
</tbody>
</table>

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University
詞林38号に以下の誤りがございました。お手数でございますが、お改めください。

先学に拠って「冷泉家本」
一九四四年三月
古系図のうち、「大鏡」
果たしている。「大鏡」
削除
一九六六年三月
古系図のうち、「大鏡」
全犧漢文大系（集英社）をもとに、
私が訂した部分がある。訓読は、
「莊子」（中央公論新社）を参照し、
私に読んだ。

先学によって「冷泉家本」
呉竹のわが世はことになりぬとも

↓↓↓↓↓↓↓↓↓

55頁上
21行目
全犧漢文大系（集英社）
14頁下
6行目
一九四四年三月
古系図のうち、「大鏡」
果たしている。「大鏡」
削除
一九六六年三月
古系図のうち、「大鏡」
全犧漢文大系（集英社）をもとに、
私が訂した部分がある。訓読は、
「莊子」（中央公論新社）を参照し、
私に読んだ。